

希望がゆきわたる京都へ!!



平成29年度 予算編成に対する要望書を提出

公明党京都市会議員団は平成28年11月29日に京都市予算編成にあたり、重点70項目を含む233項目の要望書を門川大作市長に提出しました。

少子高齢化に伴う人口減少社会の中にあつて、社会保障の充実が大きな課題であり、「成長と分配」の好循環を加速させるとともに、近年、多発する災害に対し京都市においても対策の強化を求めるなど、市民の皆様が「希望」が持てる京都を目指し、具体的な政策提案を行いました。

重点項目については①地震対策にあわせ、毎年多発する水災害対策の強化など、災害に強いまちづくりの推進。②京都経済の活性化と更なる雇用の創出。③高齢者福祉の充実や子育て世代に対する更なる支援。④学校教育の充実といじめの対策の強化。④文化庁移転に伴う京都の活性化と文化行政の新たな推進。⑤市バス・地下鉄の更なる増客と利便性の向上。など京都市の活性化と市民生活向上に力点を置いています。

門川市長は「政策創造集団の公明党議員団の提案について、敬意を表するとともに、現場の声を最大限に予算編成に活かしていきたい。」と決意を表明されました。

平成29年度・京都市予算編成に対する要望(要旨)

1 防災危機管理・安心安全

- ・近年多発する大雨洪水被害を踏まえ、地震対策とあわせ水災害対策の強化。
- ・ロックフェラー財団の100の「レジリエント・シティ」選定を踏まえた災害に強い体制づくり。
- ・救急搬送の増加に伴い、市民が相談できる仮称「救急相談センター」の開設並びに救急体制の強化。

2 行政運営・財政改革

- ・京都市ならではの特徴を生かした新たな自主財源確保の検討。
- ・地方創生を実現するため京都創生総合戦略に基づいた施策の着実な推進。
- ・文化庁の全面移転を推進するためのオール京都で受け入れ体制の強化と新たな文化行政の推進。

3 産業・観光

- ・新たな産業戦略ビジョンに伴い、若者が活躍できるビジネス環境などの構築や雇用の質の向上。
- ・京都経済の再生と雇用創出のため、専門性の高い人材の育成の強化・充実。
- ・東京オリンピック・パラリンピックを好機ととらえた京都観光振興策の多角的な推進。



4 環境・エネルギー

- ・パリ協定の発効を受け、地球温暖化対策を実効性あるものとするための「低炭素型まちづくり」の推進。
- ・「しまつのこころ条例」制定と「ごみ半減プラン」の策定を踏まえ、着実なごみ減量の推進。
- ・食品ロス削減目標達成に向け、食べ残しゼロの全庁的展開。

5 文化芸術・市民生活

- ・文化庁の京都全面移転決定を受けた文化芸術の振興と京都文化の奥深い魅力の世界への発信。
- ・「京都市交通安全基本条例」に基づく、市民や観光客が交通事故に遭わないための安全対策強化。
- ・ニートやひきこもり、不登校などの困難に直面している子ども・若者への総合的支援。



6 福祉・子育て・教育

- ・「子ども若者はぐくみ局」の創設に伴う、子ども若者施策の充実。
- ・子どもや若者に関わる地域団体やNPO、ボランティア等と連携した「子どもの貧困対策」の推進。
- ・児童虐待対策について各種団体との連携強化を図り、

- 未然防止、早期発見などの具体的施策の推進強化。
- ・高齢者に対する「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」の充実。
- ・認知症対策での早期診断と患者・家族への支援などの取組強化。
- ・「京都市いじめ防止等に関する条例」の下、いじめ防止対策の強化。



7 まちづくり

- ・京都市の特性を踏まえ実効性ある建築物耐震化の取組強化。
- ・大雨被害を踏まえ、河川の浚渫、整備など浸水対策、土砂災害対策の取組強化。
- ・京町家に関する条例制定と保全・再生・活用を促進する仕組みの構築。

8 交通・水道

- ・市バス・地下鉄の増収のための取組と地下鉄経営健全化団体からの早期脱却に向けての取組強化。
- ・地下鉄烏丸線における可動式ホーム柵の設置促進。
- ・市民生活の安心・安全に直結する上下水道の老朽配水管の着実な更新。

お知らせ

2月議会が開会
(2月22日～3月24日)

本会議の代表質疑は2月28日、3月1日に行われ、公明党からは、久保勝信議員(山科区)、国本友利議員(左京区)、西山信昌議員(下京区)が3月1日に登壇します。KBS京都テレビでも生中継の予定。ぜひご覧下さい。



だいでう よしとも
大道義知 議員「南区」

**災害に強い
まちづくりについて**

大道義知議員はアメリカのロックフェラー財団が災害に強い100都市群で世界をネットワーク化させる目的で創設したレジリエント・シティ100に京都市が昨年5月に選定されたことを踏まえ、災害対応力を向上させるレジリエント戦略の策定等を求めました。門川市長は「早急に体制整備を図り来年度から実施した

夜間景観について

いと答弁しました。

京都市の進化する景観政策の次なる方策として、夜間景観政策の推進の重要性を指摘し、観光の視



京都タワーのライトアップ

希望のゆきわたる京都へ

代表質問

京都市会本会議の代表質問で公明党京都市会議員団は市民生活の向上のため、具体的な政策を提言しました。

平成28年9月議会では大道義知議員(南区)、吉田孝雄議員(伏見区)、かわしま優子議員(伏見区)、が11月議会ではひおき文章議員(北区)、湯浅光彦議員(右京区)が質問に立ちました。

大道義知議員のおもな質問項目

- 財政構造改革について(要望)
- 国の経済対策への対応と中小企業の経営力強化について
- 災害に強いまちづくりについて
- 夜間景観について
- 学校教育におけるユニバーサルデザインについて

点を踏まえた京都市独自の夜間景観指針(ガイドライン)の策定等を要望しました。市長は夜間景観については今後の景観政策において、京都の歴史や文化、伝統を夜にも感じられるまちづくりを進めると答えました。

**学校教育における
ユニバーサル
デザインについて**

年齢・性別・障害の区別なく子どもが教育を受けられる機会と学習環境を保障する「学びのユニバーサルデザイン」という考え方を提起し、文部科学省の研究指定校の3小学校の研究事業を踏まえ、更なる拡大に向け取り組むよう要望。教育長はこれまでの取組成果を生かし、「学びのユニバーサルデザイン」の充実を図ると答えました。

地球温暖化対策について

吉田孝雄議員は国における公明党の省エネ・創エネの取組や環境教育の充実について言及した上で、パリ協定を機に加速する温暖化対策の重要性に触れ、「京都市地球温暖化対策計画」を改定するべきと訴えました。門川市長は今年度中の策定を表明し、省エネ・創エネの取組強化や環境教育の充実など全



よしだ たかお
吉田孝雄 議員「伏見区」

スポーツ振興について

力を取り組むと答えました。スポーツ振興が京都活性化の核になるとの観点から、施設整備の充実を



公明党議員団のスポーツ政策提言

自転車政策について

観光都市である京都市は、大規模な観光型シェアサイクルを拙速に導入するのではなく、自転車走行

**子どもの
貧困対策について**

かわしま優子議員は子どもの貧困対策について、子どもに寄り添い元気と自信を与えている各種団体の活動を全市に拡大し、継続的な取組としていくためのサポートを行うべきと主張。これに対し、門川市長は地域やNPOの取組への支援策を講じ、子どもたちの育ちと学びを保障するための施策に取

ゆうこ
かわしま優子 議員「伏見区」

**医療用ウィッグへの
助成について**

り組んでいくと答弁しました。がん患者が治療を行っていく中、社会の中でいきいきと生活ができるよう、医療用ウィッグの助成を含めたがん患者に対する支援を要望。副市長は医療用ウィッグについては民間団体による無償レンタルなど様々な支援策がある中、本市として患者や

書道文化の振興について

家族に対する支援の輪が広がるよう民間団体等とも連携し取り組むと答えました。昔は「書道」は生活に密着していたが、現在は「書」が日常から遠のきつつあることに触れ、文化庁の京



書初めの様子

かわしま優子議員のおもな質問項目

- 子どもの貧困対策について
- 発達障がい者への支援について
- 健康寿命延伸の取組について
- 医療用ウィッグへの助成について
- 書道文化の振興について

吉田孝雄議員のおもな質問項目

- 地球温暖化対策について
- スポーツ振興について
- 自転車政策について
- 災害時の避難所運営について
- 児童館の職員の待遇改善について(要望)

環境の整備や損害賠償保険の普及、マナー向上への施策をスピードアップするべきと提案。市長は民間活力を重視する多角的な施策を推進し、「世界トップレベルの自転車共存都市・京都」を目指すことと答弁しました。



ひおき文章議員「北区」

ダブルケアについて

ひおき文章議員は晩婚化・晩産化を背景に、育児期にある世帯が、親の介護も同時に担うことに伴う「ダブルケア」について言及しました。門川市長はケアマネージャーや介護サービス事業者に対して、ダブルケア支援の意義や必要性を浸透させるとともに、4月の区役所・支所の相談窓口の再編によ

り取組を強化すると答えました。

いじめ問題について

いじめ問題の取組強化のために、大きな比率を占める若手教員の力量アップと年配教員の経験知等の継承が重要と指摘し、今後の取組を質問しました。教育長は若手教員に焦点を当てた教育実践を通じた研修や、経験豊富な教員の経験知等を集約し、全

教員に配布した「ハンドブック」を活用した研修の充実を図ると答弁しました。

京町家対策について

空き家対策と同様に京町家対策についても、早期に条例を制定し、新しいプランを策定するとともに、



京町家のある風景

官民が一体となつて、不動産流通市場の中で京町家が継承されていく仕組みを構築すべきと提案。市長は平成29年度の早い時期に条例を提案するとともに、施策を総合的に推進するための計画の策定に取り組みと表明しました。



湯浅光彦議員「右京区」

インバウンド需要の獲得強化による地域活性化について

「観光需要の商店街等への獲得強化」及び「観光人財の育成による地域活性化の取組」について具体的な施策展開を求めました。門川市長からは商店街支援策として近隣観光地と商店街を巡るガイドツアーの実施や情報発信強化、免税一括カウンターの設置支援や認定通訳ガ

イドにフランス語を追加する等の取組強化が示されました。

中小企業の海外展開支援について

中小企業の海外展開支援の強化を要望するとともにジェトロ京都事務所が開設されて2年が経過し、この間の総括と海外の姉妹都市等との交流を通じた販路開拓の更なる支援を要望。市長は平成30

山ノ内浄水場跡地における上下水道局の新庁舎整備について

山ノ内浄水場跡地の上下水道局太秦庁舎について地域の防災拠点としての役割と地域活性化に資する取組強化について要望。市長は市民サービスの向上と漏水の発生や地震・浸水等の災害に迅速

に対応する市内北部エリアの防災拠点として安心安全のまちづくりを担い、にぎわい施設の誘致による活性化に取り組みと表明しました。

ひおき文章議員のおもな質問項目

- ダブルケアについて
- いじめ問題について
- 京町家対策について
- 市内産木材の活用について
- 中小企業における情報セキュリティ対策について

湯浅光彦議員のおもな質問項目

- インバウンド需要の獲得強化による地域活性化について
- 中小企業の海外展開支援について
- 高齢者に対する住宅支援について
- 災害時における応援協定の締結について
- 山ノ内浄水場跡地における上下水道局の新庁舎整備について

京都市トピックス!!

健康長寿のまち・京都 いきいきポイント!!

京都市では、市民の皆様の健康づくり活動を推進し、「健康長寿のまち・京都」を実現するための取組を推進しています。その取組の一つとして実施している「いきいきポイント」では、市民の皆様が主体的に楽しみながら健康づくりに取り組むことができるよう、日々の健康づくり活動を「健康ポイント」として「見える化」することで、達成感を得つつ習慣化を図り、また、一定の活動成果によって抽選でプレゼントが当たります。

「いきいきポイント」手帳を活用し、楽しみながら健康づくりをいたしましょう!!

※平成29年度の事業の継続についても予算議会で審議中です。



ICカードを利用した市バス・地下鉄の乗継割引が始まります!!

「ICカード」を使って、市バスから市バス、市バスから地下鉄、地下鉄から市バスを乗り継いだ場合、乗り継いだ後(2回目)の運賃が、割引されることになりました。

<乗継割引の内容>

- 市バス(京都バス)⇔市バス(京都バス)を90分以内に乗り継いだ場合、
→ 2乗車目(偶数回目)の運賃を90円割引
- 市バス(京都バス)⇔地下鉄を乗り継いだ場合、
→ 2乗車目(偶数回目)の運賃を60円割引

平成29年4月(予定)から開始となります。ぜひ、ご利用下さい。



精力的に 他都市調査を実施!!

平成28年11月16日と17日の2日間、公明党京都市議員団11名は、神戸市、岡山市、高松市において現地調査・視察を行いました。神戸市では「デザインクリエイティブセンター神戸 KIITO」を、岡山市においては「岡山芸術交流・Okayama Art Summit2016」について、高松市においては「高松丸亀町商店街再開発事業」、「瀬戸内国際芸術祭推進事業」についてそれぞれ先進事例を学びました。

この調査研究を市政へ活かせるよう努力して参ります。



市営住宅の子育て世代向け リノベーション住宅を視察

平成28年12月に洛西ニュータウン・向島ニュータウン・小栗栖市営住宅で子育て世代向けの住宅が完成し、公明党市議員団は平成28年12月26日向島ニュータウンの市営住宅での子育て世代向けリノベーション住宅を視察しました。

公明党市議員団は市営住宅の子育て世代に対する支援策として市営住宅のリノベーションを提案し続けて参りました。今後とも市民の皆様の声を実現するべく頑張る参ります。



公明党京都市議員団 の顔ぶれ

①期数 ②委員会



北区

ひおき 文章

①7期
②まちづくり委員会

TEL : 075-723-3967



左京区

くにもと ともとし
国本 友利

①2期
②交通水道消防委員会

TEL : 075-721-7152



中京区

あおの ひとし
青野 仁志

①2期
②交通水道消防委員会

TEL : 090-8369-9953



山科区

くぼ かつのぶ
久保 勝信

①4期
②くらし環境委員会

TEL : 075-591-0077



下京区

にしやま のぶまさ
西山 信昌

①1期
②まちづくり委員会

TEL : 075-746-2725



南区

だいどう よしとも
大道 義知

①7期
②教育福祉委員会

TEL : 075-921-3172



右京区

ゆあさ みつひこ
湯浅 光彦

①4期
②経済総務委員会

TEL : 075-873-2501



西京区

ひらやま よしかず
平山 よしかず

①3期
②経済総務委員会

TEL : 075-393-8806



伏見区

そが おさむ
曾我 修

①4期
②交通水道消防委員会

TEL : 075-611-3200



伏見区

よしだ たかお
吉田 孝雄

①3期
②くらし環境委員会

TEL : 080-9804-7801



伏見区

かわしま ゆうこ
かわしま 優子

①1期
②教育福祉委員会

TEL : 075-634-7178



京都いつでもコール 市政情報総合案内コールセンター

市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。
午前8時～午後9時(年中無休)

● TEL:075(661)3755 ● FAX:075(661)5855

● 電子メール(以下のホームページから)

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

左記の二次元コードから
携帯電話でアクセスでき
ます(一部機種除く)



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
公明党京都市議員団にお寄せください

● TEL : 075(222)3732

● FAX : 075(212)3608

● 電子メール: komei@lime.ocn.ne.jp

● ホームページ: [公明党京都市会](#)

